



## 平成23年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年4月20日

上場取引所 東

上場会社名 ゲンキー株式会社  
コード番号 2772 URL <http://www.genky.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
四半期報告書提出予定日 平成23年5月2日

(氏名) 藤永 賢一  
(氏名) 山形 浩幸

TEL 0776-67-5240

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年6月期第3四半期の連結業績(平成22年6月21日～平成23年3月20日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年6月期第3四半期	37,302	25.6	1,013	45.4	1,256	43.3	647	34.9
22年6月期第3四半期	29,692	9.7	697	5.3	876	21.2	480	47.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年6月期第3四半期	188.69	187.67
22年6月期第3四半期	156.23	155.37

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年6月期第3四半期	21,042	6,532	31.0	1,897.76
22年6月期	18,991	6,024	31.7	1,752.33

(参考) 自己資本 23年6月期第3四半期 6,514百万円 22年6月期 6,015百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年6月期		1,750.00		22.50	
23年6月期		20.00			
23年6月期 (予想)				20.00	40.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

(注) 1 平成21年12月21日付にて普通株式1株につき100株の割合で株式分割しております。そのため、平成22年6月期第2四半期末の1株当たり配当金については、当該株式分割が行われる前の数値で表示しており、平成22年6月期の1株当たり配当金合計の記載を省略しております。詳しくは、【添付資料】9ページ「4. 補足情報(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

2 平成22年6月期期末配当金の内訳 普通配当 17円50銭 記念配当 5円00銭

### 3. 平成23年6月期の連結業績予想(平成22年6月21日～平成23年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,000	21.2	1,200	24.4	1,500	22.4	770	17.4	224.31

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]3ページ「2.その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名

)、除外 社 (社名

)

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年6月期3Q	3,432,800株	22年6月期	3,432,800株
-------------------	----------	------------	--------	------------

期末自己株式数	23年6月期3Q	67株	22年6月期	株
---------	----------	-----	--------	---

期中平均株式数(四半期累計)	23年6月期3Q	3,432,748株	22年6月期3Q	3,072,585株
----------------	----------	------------	----------	------------

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、[添付資料]2ページ「1.当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」及び、[添付資料]9ページ「4.補足情報(ご参考)株式分割に伴う遡及修正値」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
4. 補足情報 .....	9
(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成22年6月21日～平成23年3月20日)におけるわが国の経済は、企業収益において一部改善が見られるものの、円高の進行、株式市場の低迷、雇用情勢の悪化を背景とした景気の先行き不透明感から、依然として厳しい状況で推移しております。

当社グループ(当社及び連結子会社)を取り巻く経営環境につきましても、雇用不安や所得の伸び悩みなどから消費マインドは一段と冷え込み、また薬事法の改正に伴う異業種の参入を含めたオーバーストアの状況も重なって、厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「メガドラッグストア」業態での店舗展開を強化し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。その結果、福井県及び岐阜県における地域シェアが高まったことで、既存店における来店客数が前年同期比118.3%と伸長いたしました。また、毎週月曜日から金曜日までチラシによる日替り販売を実施したことで、生活必需品をより低価格で買い求めたいとするお客様のニーズに応じてまいりました。

新規出店につきましては、メガドラッグストアを福井県に4店舗、岐阜県に3店舗及び愛知県に1店舗出店いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、メガドラッグストア53店舗、ドラッグストア19店舗の合計72店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は373億2百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ76億9百万円(25.6%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益12億56百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ3億79百万円(43.3%)の増加、四半期純利益は6億47百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億67百万円(34.9%)の増加となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間における業態別の売上高をみますと、「メガドラッグストア」343億81百万円、「ドラッグストア」23億84百万円、「その他」5億36百万円となりました。また、商品別の内訳では、食品190億80百万円、化粧品62億43百万円、雑貨62億32百万円、医薬品47億10百万円、その他10億36百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は210億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億51百万円増加しました。その主な要因は、商品の増加4億96百万円、有形固定資産の増加8億47百万円であります。また、負債合計は145億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億43百万円増加しました。その主な要因は、買掛金の増加5億90百万円、ポイント引当金の増加2億79百万円、長期借入金の増加3億99百万円、資産除去債務の計上3億82百万円であります。純資産は65億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億8百万円増加しました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、概ね前回発表(平成23年1月20日)の業績予想の想定範囲内で推移しており、現時点において、業績予想の変更は行っておりません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### ①会計基準に関する事項の変更

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益は17,835千円減少し、経常利益は18,337千円減少し、税金等調整前四半期純利益は122,851千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は337,538千円であります。

#### ②表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づき財務諸表等規則等の一部を改正する内閣府令(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用に伴い、当第3四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,309,455	1,230,023
売掛金	88,014	67,216
商品	5,993,850	5,497,733
貯蔵品	11,895	14,992
その他	787,837	618,735
流動資産合計	8,191,054	7,428,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,569,716	6,747,010
その他(純額)	2,281,038	2,256,159
有形固定資産合計	9,850,754	9,003,169
無形固定資産		
その他	111,344	120,297
無形固定資産合計	111,344	120,297
投資その他の資産		
その他	2,939,701	2,489,093
貸倒引当金	50,000	50,000
投資その他の資産合計	2,889,701	2,439,093
固定資産合計	12,851,800	11,562,560
資産合計	21,042,855	18,991,261
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,380,546	5,790,238
1年内返済予定の長期借入金	1,825,277	1,835,655
未払法人税等	429,401	440,483
賞与引当金	75,731	39,354
ポイント引当金	840,853	560,968
その他	1,102,775	1,226,782
流動負債合計	10,654,583	9,893,482
固定負債		
長期借入金	3,372,585	2,973,008
資産除去債務	382,187	-
その他	100,807	100,667
固定負債合計	3,855,580	3,073,675
負債合計	14,510,163	12,967,158

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成23年3月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年6月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,020,737	1,020,737
資本剰余金	824,391	824,391
利益剰余金	4,675,866	4,174,026
自己株式	73	-
株主資本合計	6,520,921	6,019,155
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,419	3,745
評価・換算差額等合計	6,419	3,745
新株予約権	18,189	8,692
純資産合計	6,532,691	6,024,102
負債純資産合計	21,042,855	18,991,261

(2) 四半期連結損益計算書  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成22年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成23年3月20日)
売上高	29,692,878	37,302,795
売上原価	23,278,058	29,493,229
売上総利益	6,414,820	7,809,565
販売費及び一般管理費	5,717,513	6,795,713
営業利益	697,307	1,013,852
営業外収益		
受取利息	5,100	5,636
受取賃貸料	82,562	91,040
受取手数料	184,340	214,681
その他	48,407	72,396
営業外収益合計	320,410	383,755
営業外費用		
支払利息	52,527	37,292
賃貸費用	82,410	86,812
その他	6,513	17,418
営業外費用合計	141,451	141,524
経常利益	876,266	1,256,083
特別利益		
投資有価証券売却益	-	217
特別利益合計	-	217
特別損失		
固定資産売却損	1,000	-
固定資産除却損	20,174	44
減損損失	28,352	9,329
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	104,513
特別損失合計	49,526	113,887
税金等調整前四半期純利益	826,740	1,142,413
法人税、住民税及び事業税	475,440	723,819
法人税等調整額	128,733	229,138
法人税等合計	346,707	494,680
少数株主損益調整前四半期純利益	-	647,732
四半期純利益	480,032	647,732



(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年6月21日 至平成22年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年6月21日 至平成23年3月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	826,740	1,142,413
減価償却費	632,226	746,199
株式報酬費用	5,516	9,496
投資有価証券売却損益(は益)	-	217
固定資産売却損益(は益)	1,000	-
固定資産除却損	20,174	44
減損損失	28,352	9,329
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	104,513
賞与引当金の増減額(は減少)	52,073	36,377
ポイント引当金の増減額(は減少)	70,720	279,884
受取利息及び受取配当金	5,157	6,971
支払利息	52,527	37,292
売上債権の増減額(は増加)	11,443	20,798
たな卸資産の増減額(は増加)	1,046,954	493,020
仕入債務の増減額(は減少)	177,117	590,307
その他	182,700	97,718
小計	654,244	2,337,132
利息及び配当金の受取額	644	2,880
利息の支払額	44,962	37,476
法人税等の支払額	269,797	731,087
営業活動によるキャッシュ・フロー	340,129	1,571,448
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	67,505	240,000
定期預金の払戻による収入	16,005	240,000
有形固定資産の取得による支出	938,164	1,344,690
有形固定資産の売却による収入	10,000	-
無形固定資産の取得による支出	12,348	18,131
投資有価証券の取得による支出	-	100,153
投資有価証券の売却による収入	-	30,366
差入保証金の差入による支出	69,305	122,113
差入保証金の回収による収入	12,522	13,426
その他	5,027	201,718
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,053,822	1,743,014
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	200,000	-
長期借入れによる収入	1,750,000	1,700,000
長期借入金の返済による支出	1,130,337	1,310,801
株式の発行による収入	27,720	-
自己株式の取得による支出	-	73
配当金の支払額	108,054	138,127
財務活動によるキャッシュ・フロー	739,328	250,998
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	0
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	25,602	79,432
現金及び現金同等物の期首残高	831,823	1,230,023
現金及び現金同等物の四半期末残高	857,426	1,309,455

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び在外支店はないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成21年6月21日 至 平成22年3月20日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

【セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自 平成22年6月21日 至 平成23年3月20日)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(ご参考) 株式分割に伴う遡及修正値

当社は、平成21年10月5日開催の取締役会の決議に基づき、平成21年12月21日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施いたしました。

当該株式分割が期首に行われたと仮定した場合の平成22年6月期第2四半期末の1株当たり配当金は以下のとおりであります。

(基準日)	1株当たり配当金 円 銭
22年6月期第2四半期末	17.50